

基礎問題 2

問題 1. 「基礎問題」フォルダの「基礎問題 2」を開きましょう。

問題 2. 「顧客マスター」テーブルをもとにして、a、bの条件を満たすクエリを作成し、「顧客（大阪）」の名称で保存しましょう。

- a. 住所1 が「大阪」で始まるレコードを抽出する。
- b. クエリのデータシートビューでは、以下のフィールド順で表示する。

顧客 ID	会社名	郵便番号	住所 1	住所 2	電話番号	FAX 番号

問題 3. 「顧客（大阪）」クエリを閉じましょう。

問題 4. 「売上」テーブルをもとにして、a、bの条件を満たすクエリを作成し、「商品別売上」の名称で保存しましょう。

- a. 商品コードが「N-003」のレコードを抽出する。
- b. クエリのデータシートビューでは、以下のフィールド順で表示する。

売上 ID	日付	顧客 ID	社員 ID	商品コード	売上数

問題 5. 「商品別売上」クエリを閉じましょう。

問題 6. リレーションシップウィンドウを表示し、リレーションを確認しましょう。

問題 7. リレーションシップウィンドウに「社員マスター」テーブルと「支店マスター」テーブルを追加しましょう。

問題 8. 「社員マスター」テーブルと「支店マスター」テーブル間にリレーションシップを設定しましょう。

問題 9. 「社員マスター」テーブルと「売上」テーブル間にリレーションシップを設定しましょう。

問題 10.「社員マスター」テーブルと「売上」テーブル間のリレーションシップに参照整合性を設定しましょう。

問題 11.レイアウトを保存し、リレーションシップウィンドウを閉じましょう。

1. < 表 1 > のクエリを作成し、「売上一覧」の名称で保存しましょう。

< 表 1 > クエリのデザインビュー

フィールド:	売上 ID	顧客 ID	会社名	電話番号	商品コード
テーブル:	売上	売上	顧客マスター	顧客マスター	売上

商品名	社員 ID	社員名
商品マスター	売上	社員マスター

2. 「売上一覧」クエリに、次のレコードを新規入力しましょう。

・売上 ID	オートナンバー
・顧客 ID	3
・商品コード	N-002
・社員 ID	1

3. 「売上一覧」クエリを閉じましょう。

4. ファイル「基礎問題 2」を閉じましょう。